



Disk Drill 5 Pro

クイックガイド

最新情報は、ホームページをご参照ください。
<https://www.lifeboat.jp/>

ご利用の際のご注意 ※必ずご確認ください。

■Cドライブを復元する場合は、インストールしないでください。

インストールすると、Cドライブ内を書き換えるため、復元したいデータを上書きしてしまう可能性があります。

この場合は、復元したいディスクをパソコンから取り外し、他のパソコンに外付ケース等で接続して、そのパソコンに本ソフトをインストールして復元をお試しください。

■ディスク全体の復元をおすすめいたします。

何度もスキャンを行うとディスクに負担がかかります。また、復元を試したいディスクに誤って上書きしてしまうと、データの復元はできなくなります。

そのため、時間はかかりますが、対象ディスク内の復元可能な全データを、他のディスクに丸ごと復元し(書き出し)、あとから必要なデータを見つけていただく手順をおすすめいたします。

■お時間がかかります。

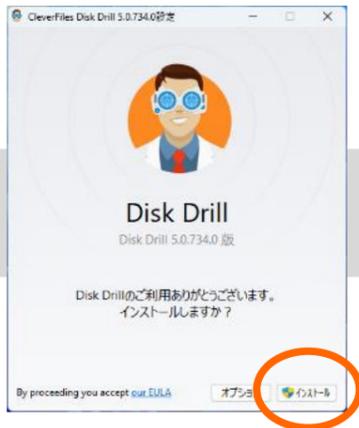
検索/復元処理は時間がかかります。所要時間はディスクサイズや復元可能なデータ量によります。

■復元先ドライブを別途ご用意ください。

検索先のドライブは、復元先ドライブとして選択できません。

インストール

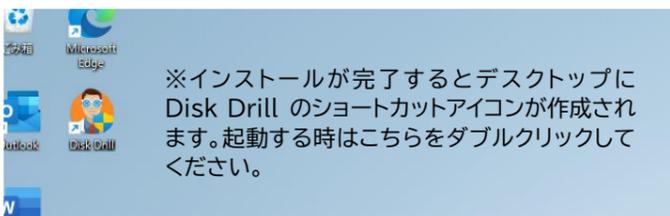
1 画面に沿ってインストールをすすめてください。



※ユーザーアカウント制御では「はい」をクリックしてください。



インストールプログラムは下記からダウンロードすることもできます。
<https://www.lifeboat.jp/dd5p/>



※インストールが完了するとデスクトップにDisk Drillのショートカットアイコンが作成されます。起動する時はこちらをダブルクリックしてください。

2

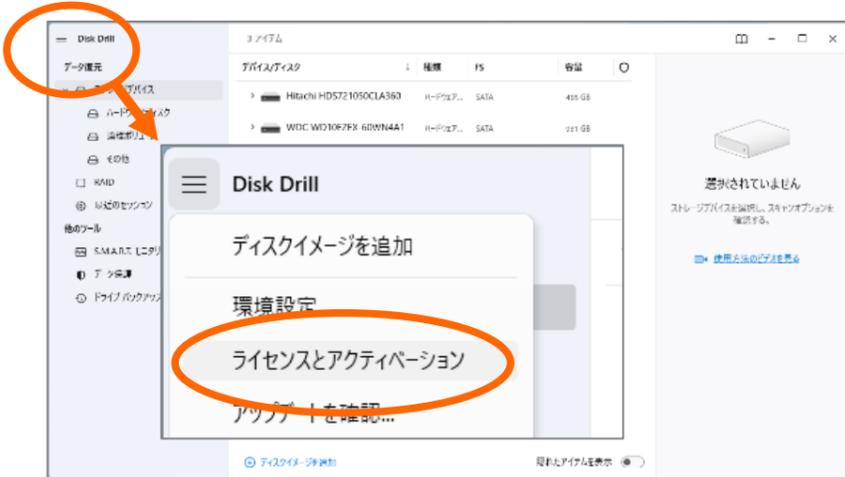
インストールが完了しましたら、続けてアクティベーションを行いますので「起動」をクリックしてください。



アクティベーション

※初回はアクティベーションを行ってください。

1 Disk Drill を起動し、画面右上の ≡ から「ライセンスとアクティベーション」をクリックしてください。



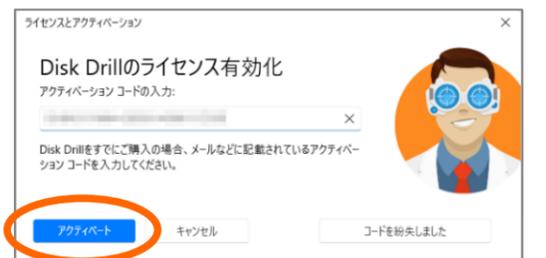
2

「アクティベーションコードを入力」をクリックします。



3

アクティベーションコードを入力し、「アクティベート」をクリックしてください。



4

「アクティベーション成功」と表示されましたら「始めましょう」をクリックしてください。



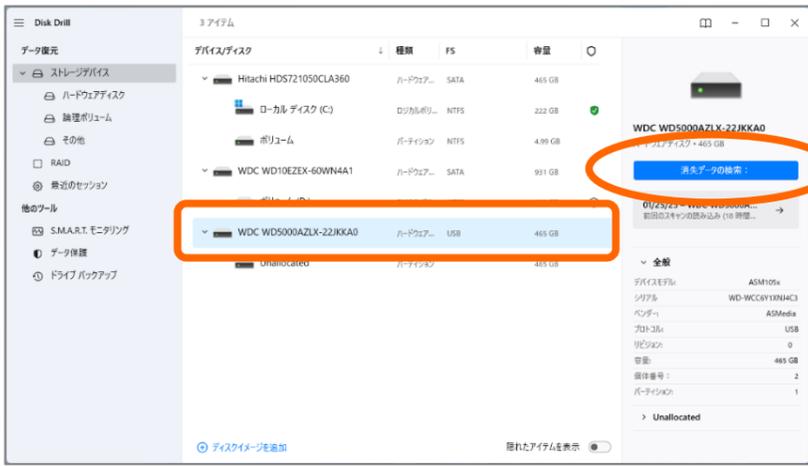
裏面に続きます。

※アクティベーション完了後は、Pro版として制限なくご利用いただけます。

ドライブのスキャンと復元

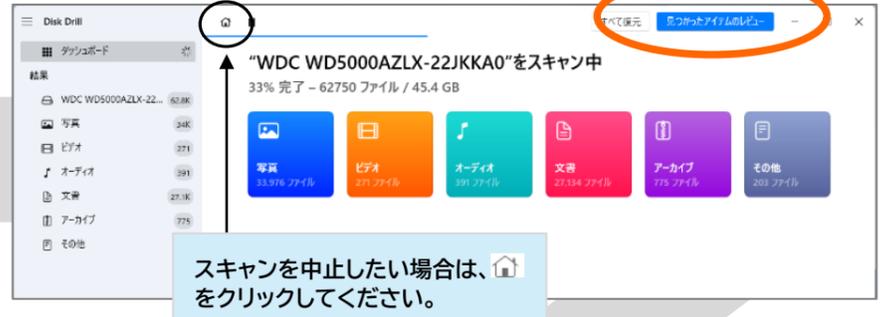
※ディスク全体のスキャンと復元をおすすめします。

- 1 スキャンしたいドライブを接続して Disk Drill を起動します。ドライブを選択して「消失データの検索」をクリックしてください。



- 2 スキャンが開始されると、見つかったものから順次ファイルの種類別にファイル数がカウントされます。

スキャンの途中でも、見つかったファイルの確認が可能です。「見つかったアイテムのレビュー」をクリックしてください。(クリックしてもスキャンは停止しません。)



スキャンを中止したい場合は、🏠 をクリックしてください。

- 3 復元するには、ご希望のファイルにチェックを入れ、「復元」をクリックしてください。見つかったものをすべて復元し、あとから選別されることをおすすめいたします。

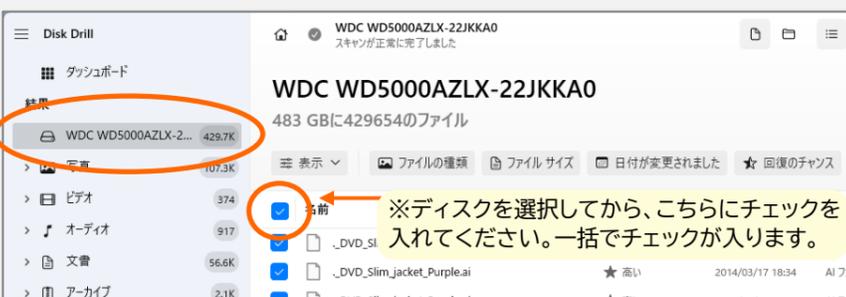


スキャンの途中で復元することもできます。スキャンは中断されず、復元完了後にこの画面に戻ります。

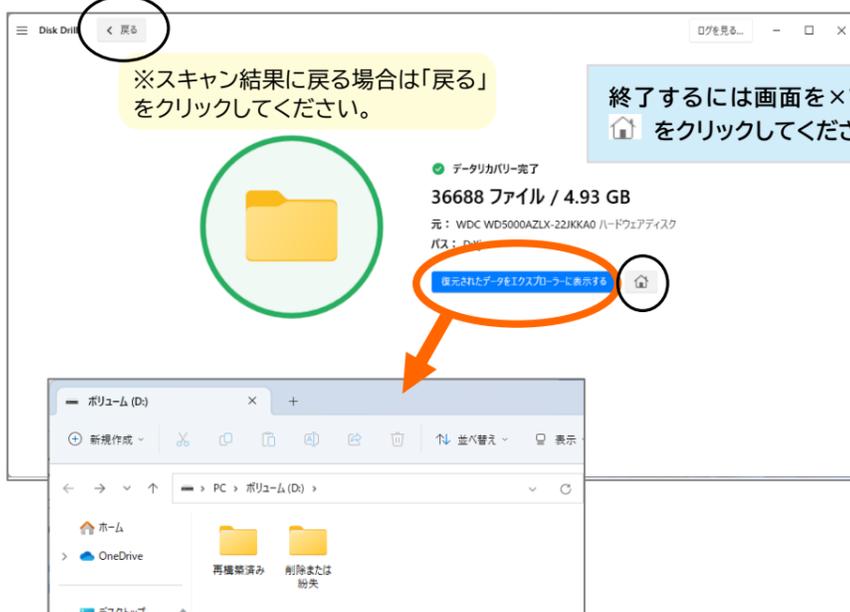
- 4 復元先(保存先)を選択して「次」をクリックしてください。復元処理が始まります。指定したドライブに復元したデータが書き込まれます。



見つかったファイルをすべて復元する場合



- 5 復元が完了すると、下記の表示になります。指定した保存先ドライブを開き、復元されたデータをご確認ください。



※スキャン結果に戻る場合は「戻る」をクリックしてください。

終了するには画面を×で閉じるか、🏠 をクリックしてください。

※データが多い場合は時間がかかります。完了するまでお待ちください。

よくある質問

- よくある質問(FAQ)の参照、プログラムのダウンロードは下記より可能です。
<https://www.lifeboat.jp/dd5p/>
- Disk Drill 最新情報はこちらです。
<https://www.lifeboat.jp/products/dd5p/>